

安全データシート



1. 化学品及び会社情報

法人名 : 国立研究開発法人産業技術総合研究所
 住所 : 東京都千代田区霞が関 1-3-1
 担当部門 : 計量標準総合センター 計量標準普及センター 標準物質認証管理室
 担当者 : 認証標準物質担当
 電話番号 : 029-861-4059 ファックス番号 : 029-861-4009
 緊急連絡電話番号 : 同上

作成日 : 2006年6月12日

改正日 : 2020年1月31日

整理番号 : 6001001

化学品の名称(製品名) : 認証標準物質 NMIJ CRM 6001-a コレステロール
 (Cholesterol)

推奨用途及び使用上の制限 : 本標準物質は、高純度コレステロールであり、分析機器の校正に用いる他、分析機器の精度管理、分析方法や分析装置の妥当性確認に用いることができる。試験・研究用以外には使用しないこと。本標準物質は、標準物質（日本産業規格（JIS）Q0030 に定められるもの）である。

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 該当なし

GHSラベル要素 : 該当なし

注意喚起語 : -

危険有害性情報 : -

その他の有害性情報 : 吸入または飲み込んだ場合、有害である。眼、皮膚、粘膜に接触すると刺激作用がある。長期暴露により不快感、吐き気、頭痛などが起こることがある。

注意書き : [安全対策]

あらゆる暴露を避け、適切な保護具を使用すること。

試験研究用以外には使用しないこと。また、生体内での試験には用いないこと。

[応急措置]

飲み込んだ場合：口の中を洗浄し、コップ1-2杯の水または牛乳を飲ませ吐かせる。直ちに医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合：炎症を生じた時は医師の手当てを受ける。

[保管]

0℃～6℃の暗所で保管すること。

[廃棄]

関連法規ならびに地方自治体の条例に従うこと。

上記方法による処理ができない場合、都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に処理を委託すること。

上記で記載が無い危険有害性は分類対象外または分類できない。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 単一製品
化学名又は一般名	: コレステロール
化学特性	: C ₂₇ H ₄₅ OH
分子量	: 386.65
CAS 番号	: 57-88-5
含有量	: 99.9 %
官報公示整理番号(化審法)	: 4-1301
官報公示整理番号(安衛法)	: 公表

4. 応急措置

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努める。
皮膚に付着した場合	: 清浄な水で十分に洗い流す。
眼に入った場合	: 清浄な水で十分に洗い流す。医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 水でよく口の中を洗浄する。医師に連絡する。
応急処置をする者の保護	: 個人用保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

消火剤	: 水、粉末、泡、炭酸ガス、乾燥砂。
火災時の特有危険有害性	: 火災時に刺激性もしくは有毒なヒューム（またはガス）が発生することがある。
特有の消火方法	: 火元の燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。
消火を行う者の保護	: 防火服、空気呼吸器等の保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。
保護具及び緊急時措置	: 作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入したりしないようにする。
環境に対する注意事項	: 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
回収、中和	: 漏出した物は、空容器に回収し、そのあとを多量の水を用いて洗い流す。
二次災害の防止策	: 漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。風上から作業して、風下の人を退避させる。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : あらゆる暴露を避ける。
- 局所排気・全体換気 : 屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。
- 安全取扱注意事項 : 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。
漏れ、溢れ、飛散などしないようにする。
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れたりしないように、適切な保護具を着用する。

保管

- 適切な保管条件 : 0℃～6℃の暗所で保管すること。
- 安全な容器包装材料 : ガラス

※標準物質としての適切な保管条件、使用に関する注意事項については、認証書を参照のこと。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

設定されていない

許容濃度

- ・ACGIH TLV-TWA : 設定されていない
- ・日本産業衛生学会勧告値 : 設定されていない
- ・OSHA PEL TWA : 設定されていない

設備対策

- 換気・排気 : 局所排気装置又は全体換気装置。
- 安全管理・ガスの検知 : -
- 貯蔵上の注意 : -

保護具

- 呼吸器の保護具 : 空気呼吸器。
- 手の保護具 : 保護手袋。
- 目の保護具 : 保護眼鏡。
- 皮膚及び身体の保護具 : 保護衣。

9. 物理的及び化学的性質

- ・外観 : 粉末
- ・色 : 白色
- ・臭い : データなし
- ・pH : データなし
- ・融点 : 148℃
- ・沸点 : 360℃
- ・引火点 : データなし
- ・爆発範囲 : データなし
- ・蒸気圧 : データなし
- ・相対蒸気密度 (空気 = 1) : データなし

- ・比重又は嵩比重 : 1.067
- ・溶解度 : 水に不溶。エタノール、クロロホルム、ジエチルエーテル、ピリジンに可溶。
- ・n-オクタノール／水分配係数 (log Po/w) : データなし
- ・自然発火温度 : データなし
- ・分解温度 : データなし
- ・燃焼性 : データなし

10. 安定性及び反応性

◇安定性

- ・通常条件で安定である。

◇反応性

- ・強酸化剤と接触すると反応することがある。

◇危険有害反応性

- ・データなし

◇避けるべき条件

- ・日光、熱、酸化剤との接触。

◇混触危険物質

- ・データなし

◇危険有害な分解生成物

- ・一酸化炭素

11. 有害性情報

データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

- ・データなし

分解性・濃縮性

- ・データなし

生体蓄積性

- ・データなし

土壌中への移動性

- ・データなし

オゾン層への有害性

- ・データなし

13. 廃棄上の注意

- ・アフタバナーおよびスクラバーを具備した焼却炉の中で焼却する。

14. 輸送上の注意

国連番号	: 該当なし
国連分類	: -
品名	: -
容器等級	: -
ICAO/IATA	: 該当なし
海洋汚染物質	: 該当なし
注意事項	: 落下、転倒等による漏洩及び火気に十分注意し、適切な温度を保ち、慎重に運搬する。

15. 適用法令

適用法令なし

16. その他の情報

その他

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、全ての情報を網羅しているわけではありません。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

記載内容は情報提供を目的としており、取扱い上のいかなる保証をなすものではありません。